

# 手術室×災害

手術室における災害対策を一緒に考えてみませんか？

2018年11月3日（土）

【終日参加】10：30～17：00（受付開始10:00）

【半日参加】13：00～17：00（受付開始12:30）

※尚、講演開始5分前からオリエンテーションを行います。

災害時には人員・資源が圧倒的に不足する中でも病院には機能の早期の復旧と継続した業務遂行が求められています。その為にはBCP（事業継続計画）が必要であり災害急性期における手術室の役割は非常に重要です。私達は災害時に患者のために何ができるでしょうか。過去に起きた災害をその渦中で体験された方々と共に振り返り、BCPや手術室における災害対策を考えてみたいと思います。

## 【講演】

- |                               |        |                |
|-------------------------------|--------|----------------|
| 10：30～12：00 「医療・手術部におけるBCPとは」 | 紙谷 あゆ美 | MS&ADインターリスク総研 |
| 13：00～13：40 「東日本大震災の事例」       | 貝沼 純   | 福島県立医科大学病院     |
| 13：40～14：20 「熊本地震の事例」         | 鳥飼 拓哉  | 熊本赤十字病院        |
| 14：20～15：00 「災害拠点病院の対策」       | 安江 真澄  | 東京都立広尾病院       |

## 【質疑応答】

15：00～15：15

## 【情報交換】

15：30～16：30 「明日からできるBCP・手術室における災害対策について」

【対象】手術室の災害対策に興味のある方全て

【定員】80名

東京都内在職者優先。応募者多数の場合は先着順。

【参加費用】

- ①2000円（終日参加） ※お昼は各自でご用意ください。
- ②1000円（半日参加） 会場内への持ち込みは可能ですがゴミはお持ち帰り下さい。

【場所】

東京通信病院 人間ドックセンター7階講堂  
〒102-8798 東京都千代田区富士見2-13-23

JR中央線総武線西口から徒歩約7分

東京メトロ飯田橋駅から徒歩約10分

【主催】東京都手術看護情報交換会

【後援】日本手術看護学会関東甲信越地区

【協賛】

イワツキ株式会社、エア・ウォーター防災株式会社、  
北川工業株式会社、ハクソウメディカル株式会社  
ミズホアーバン株式会社



## \*参加申し込み方法（メール）\*

件名に「災害看護」と記載して頂き、本文中には①氏名②所属施設③職位④手術看護経験年数⑤終日参加or半日参加 のいずれかを記載の上[[opnstokyo@yahoo.co.jp](mailto:opnstokyo@yahoo.co.jp)]宛にご連絡ください。同施設から複数名参加希望される場合も個別にお申し込みください。参加の可否につきましては応募締め切り後に事務局から連絡を差し上げます。尚、フリーメールから受信可能なようにモバイルもしくはPCの設定をお願い致します。

（応募締め切り10月20日）

右記のQRコードからLINEアカウント「東京都手術看護情報交換会」のお友達登録をお願い致します！セミナー情報などを定期的にお届けいたします。

